

テーマ：友だちとなかよく

教材名「わたしが、さきよ。」

授業のねらい

1年生から3年生がともに生活を送るつくし学級1組の中で、互いを知り、友達と仲よくするために大切なことは何かを考え、友達と仲よくしようとする心情を育てることをねらいとしました。

① はじめに…テーマソング→**こまったニュース**(教師による寸劇のビデオの視聴)

教師「雨の中休み、友達とどんなことをしましたか？」

児童・キーボードで遊びました。・トランポリンで遊びました。

※「みんななかよく」のクラスの頑張りたいことと照らし合わせて、自分たちの生活の場面によくあるできごとを「こまったニュース」にして考えられるようにします。



② 教材を通して…**みんなでそうだん**(話し合い)

教師「とみちゃんは、何を困っているのでしょうか。さっちゃんは、どうしたかったのでしょうか。どうすると、二人は仲良く遊べるでしょう。」

児童・さっちゃんは、喧嘩したかったわけじゃない。

・「順番ね。」と言えば、仲良くなれるよ。交代で使うといいよ。

登場人物のそれぞれの気持ちになって発言し合います。

③ 自分自身について…**レッツゴータイム**(活動)

教師「では、仲良く遊んでみましょう。友達と仲よくできたら教えてください。」

児童・「貸して。」と言ったら「いいよ。」と言ってくれた。

・「一緒に遊ぼう。」と言えた。「順番にできて楽しかった。」

話し合った「魔法の合言葉」を使えたことや楽しくできたことを発表し合います。



④ おわりに…**きょうのふりかえり**

教師「今日の花丸の王冠は、みんながたくさん考えることができたことと、魔法の合言葉を使えたことです。今日の時間は、どんな気持ちになりましたか。」

一人ずつ3枚の表情カードから、今の気持ちを選んで互いの気持ちを示し、友達と仲よくしようという気持ちが高められたことを確認できるようにします。